



2022.4.5

No. 339

毎月5日発行 定価1部10円 (組合員の購読料は組合費に含む)
1996年3月4日第三種郵便物認可

MONTHLY

れんごう

北海道

<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者

藤盛敏弘

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 はくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

第54回政治センター拡大幹事会を開催 「徳永エリ」氏の推薦決定!

連合北海道は、3月2日、ホテルポールスター札幌において第54回政治センター拡大幹事会を開催し、「第26回参議院選挙の基本方針」を確認するとともに、北海道選挙区候補予定者の第一次推薦として「徳永エリ」氏を決定し、推薦状を交付した。

冒頭、杉山会長からは「参議院選挙を取り組む上で、連合北海道の組織的な課題として、国民民主党候補と立憲民主党候補2名、合わせて3名の推薦については、連合の力が分散し、連合としての総力が発揮できなくなる。連合として力を発揮するためには、立憲1、国民1での対応とならざるを得ない。立憲民主党道連からは、参議院選挙まで時間が限られてきていることから、連合北海道には6年前の経緯や選挙戦を通じて、連合内でも浸透している徳永参議員を今回の参議院選挙においても支援をお願いするとの要請があった。この要請に対し連合北海道としては、なんとしても参議院で『ねじれ』をつくり、自民党一強政治を転換する足掛かりを作る重要性、更には、徳永参議員は連合北海道国会議員団の会長であること、また、現在、連合本部をはじめ、日本のジェンダー平等が求められている中、世界における日本のジェンダーギャップ指数の是正をはじめ、日本の国会議員における女性の割合の改善からも、現職である徳永参議員の当選に向け取り組むことは妥当であるとの判断から、立憲民主党道連の要請を受け止め、2月25日開催した第4回執行委員会で確認し、本日、政治センター拡大幹事会において徳永エリ参議員を北海道選挙区における連合北海道としての第一次推薦候補者として決定して参りたい」



と挨拶がされた。

徳永エリ氏からは推薦状交付後「第26回参議院選挙に3期目の挑戦をすることを決意し、本日、連合北海道から推薦いただいたこと、大変心強く思っています。今回の選挙は参議院野党第一党、立憲民主党の存亡をかけた闘いであります。自民党一強政治を打破するため厳しい道のりかもしれませんが野党の大きな塊をつくる必要があります。その仕事を是非やらせていただきたい。そして、経済・雇用・食料、また温暖化など安全保障の問題に取り組み、次世代にツケをまわさず、未来に安心を繋いでいく必要があります。連合北海道の皆さんと一緒に取り組んでいきます」と決意の挨拶がされた。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=5870>

2022春季生活闘争・第26回参議院議員選挙闘争勝利!! 全道総決起集会をWEB開催

連合北海道は3月8日、2022春季生活闘争のヤマ場を迎えるにあたり、「2022春季生活闘争・第26回参議院議員選挙闘争勝利 3.8全道総決起集会」をWEBで開催した。本集会は新型コロナウイルス感染防止の観点

からオンライン開催となったが、全道で延べ600名が視聴参加し、「未来をつくる。みんなでつくる。」を合言葉に、春季生活闘争・参議院議員選挙闘争に取り組む決意を固め合った。

■主催者挨拶

杉山闘争本部長は、「経済・社会の原動力となる人への投資を積極的に求め、すべての組合が月例賃金の改善にこだわり、賃上げの流れを継続させ、その成果を中小・地場組合の闘い、更には最低賃金、人事院勧告につなげていこう」と呼びかけた。

また、働き方改革については、「関連する法案がフルスタートした。検証も行いながら処遇改善に取り組んでいただきたい」と求めた。

今年の夏に予定されている参議院議員選挙では、「なんとしても参議院でねじれを作り、自民党一強政治を転換する足がかりをつくる重要な闘いである」として、「連合がめざす働くことを軸とする安心社会の実現に向けて、構成組織・地域協議会が一丸となって闘い抜こう」と力強く決意を述べた。

■方針提起

ヤマ場に向け藤盛事務局長が次の通り方針を提起

した。

本格的な交渉に向けて交渉準備を整え、月例賃金の引き上げを実現すべく、構成組織、地協が総力を結集して交渉を展開していく必要がある。最大のヤマ場である3月15日～17日を含む「第一先行組合回答ゾーン」、「第二先行組合」、「中堅・中小集中回答ゾーン」に多くの組合が回答を引き出せるよう最大限の取り組みを行い、続く「地場・中小」の闘いにつなげていく。

コロナ禍で一層明らかとなった日本社会の脆弱性と、20年以上にわたる賃金水準の低迷や不安定雇用の増大、中間層の縮小など、傷んだくらしと雇用をこれ以上放置するわけにはいかない。あわせて夏の参議院選挙では連合推薦候補予定者の完勝を勝ち取ろう。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=5888>

集会で紹介された第26回参議院議員選挙 連合推薦 候補予定者

(3月8日現在)

北海道選挙区候補予定者



徳永 エリ
立憲民主党
現職

産別比例候補予定者
(9名・五十音順)



石橋みちひろ
立憲民主党・現職
情報労連



鬼木 まこと
立憲民主党・新人
自治労



かわいたかのり
国民民主党・現職
UAゼンセン



古賀 ちかげ
立憲民主党・新人
日教組



しば 慎一
立憲民主党・新人
JP労組



竹詰 ひとし
国民民主党・新人
電力総連



はまぐち 誠
国民民主党・現職
自動車総連



村田 きょうこ
立憲民主党・新人
基幹労連



矢田 わか子
国民民主党・現職
電機連合

すべての労働者の賃上げや長時間労働の是正などを求めて 経済5団体、北海道労働局要請を実施

連合北海道は3月4日、札幌市内で経済5団体(北海道経済連合会・北海道商工会議所連合会・北海道商工会連合会・北海道経済同友会・北海道中小企業団体中央会)と労使懇談会を開催し、今春闘における連合の考え方を説明すると共に、賃金引き上げや働き方改革の推進、雇用の

安定・維持等をはじめとして、5分野37項目の実現を強く求めた。また、同3日には北海道労働局に対して「すべての労働者の賃金・労働条件改善等に関する要請書」を提出し、パート労働者等の均等待遇の実現や新卒者対策の強化、労働関係法令の周知及び遵守の徹底等を要請した。

■経済5団体

連合北海道の杉山会長は、「株主に対する配当水準が2020年度で26兆円と20年前の5.4倍に伸びている一方で、賃金水準は15%減っている。労働者に適正な分配が行われてきたとは言いがたい」と指摘。「働き方の改善、経済対策などとセットで経済を自立的回復軌道に乗せるため、月例賃金の引き上げにこだわり、定期昇給分を含め4%程度の底上げに取り組んでいく」と賃上げの必要性を強く訴えた。また、長時間労働を含め労働基準法違反が改善していないとして、従業員の働きがいや命と健康を守るためにも法令遵守、処遇改善に取り組むよう要請した。

これに対して経済団体を代表して挨拶した北海道



組織内の要求内容などを説明する砂長副会長

経済連合会の真弓会長は、経済5団体の春季労使協議に臨む姿勢として「各企業が自社の実情に適した賃金決定を行う『賃金決定の大原則』に則った検討が昨年にも増して重要」と、1月18日に日本経団連が公表した「経営労働政策特別委員会報告」に沿った



賃上げや長時間労働の是正などを求めた経済5団体との労使懇談会

回答にとどまった。一方、中小企業における賃金見直しと総合的な処遇改善が重要であるとして、「パートナーシップ構築宣言等を通じた取引価格の適正化を推進し、企業間の共存共栄関係を構築していくことが求められる」と連合同様の考えが述べられた。

この他、連合北海道の砂長副会長(UAゼンセン)が組織内の春闘内容などについて説明し、「組合員の努力に報い、人への投資が進められるよう取り組む」と決意を述べた。

■北海道労働局

上田労働局長へ要請書を手交した後、挨拶した杉山会長は、2022春闘に取り組むにあたって賃上げをはじめとする連合の考え方を説明し



労働局へ要請書を提出する杉山会長(左)

他、「同一労働・同一賃金、長時間労働の是正など実効性のある働き方改革に向け、指導体制と監督機能の徹底・強化をお願いしたい」と要請した。あわせて今国会で審議されている「雇用保険法等改正法案」に関して、コロナ禍の影響を受ける労働者が安心して就労できるよう雇用保険料率の国庫負担割合を現行の2.5%から、本則の25%に戻すよう求めた。要請を受けた上田北海道労働局長は「第6波の影響はこれから出てくると思うが、再就職支援、コロナ対策にしっかりと取り組み、安心して働ける場を確保したい」、「働き方改革はコロナ禍であってもしっかりとやっていかなければならない。振興局と一体となって進めていきたい」と答えた。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=5882>

2022年度組織拡大推進特別委員会を開催

連合北海道は2月28日、ホテルポールスター札幌にて、会場とオンラインのハイブリッド形式で「2022年度組織拡大推進特別委員会」を開催した。



主催者代表挨拶に立つ杉山会長

構成組織・地域協議会からは、63名(会場32名、WEB31名)が参加した。

開会に先立ち、主催者を代表して連合北海道の杉山元会長は、「我々の組

織拡大の目的は、すべての働く仲間を守ることで」と述べたうえで、「未だ8割以上の働く仲間が集団的労使関係に守られていないことから、その追求と社会に広がりのある運動を進めていき、連合がめざす『働くことを軸とする安心社会の実現』に繋げていきたい」と挨拶した。

続いて、立教大学経済学部の首藤若菜教授が「労働組合への期待」をテーマに基調講演を行った。

講演の中で、首藤教授は、1965年に全電通が締結した「育児休業制度」の労使協定を例に挙げ、「育児休業制度は、かつての労働組合が先導してつくりあげたワークルール。労働組合が社会を牽引してルールを広げていった」と指摘した。一方で、一昨年に最高裁が下した「同一

労働同一賃金」の内容にも触れ、「本来、諸手当や休暇制度といった労働条件は、労働組合マターであったはず」と強調。いまの労働組合に対し、「かつての労働組合のように、労働組合がワークルールをつくる主体である、という認識があるのか」「裁判になる前に解決するのが労使関係



首藤若菜教授からの基調講演

の役割ではないか」と疑問を投げかけた。労働組合の組織率の低下については「ワークルールが整備されると、組合員にならなくてもルールが適用され、労働組合の意義が見えにくくなり、組織率が下がる。労働組合の力が弱まると、新しい労働問題に対応できなくなる」との考え方を示した。また、労働組合が働くすべての者のために何ができるのかといった点について、首藤教授は「組織化のみならず、組織化したあとが問われている」「多くの人が労働組合の活動に参画できるよう、従来の活動時間やあり方についても見つめ直す必要がある」「多様な声を反映した組織づくりができるかどうか鍵をにぎる」と力強く訴えかけた。

講演後、フロアからは「正規・非正規含め新規学卒者に対して、組合加入を呼び掛ける役割を担っているが、なかなか加入してもらえない」といった現場の生の声が出された。これに対し、首藤教授は、新規学卒者向けに実施する労働組合の説明会について、「多数が組合加入しないなかで自分だけ入るということは勇気がいる。多数が加入するような醸成ができれば、多くの人が加入する流れができる」「最初の説明会が重要。説明する人は、男性だけでなく、女性や非正規も含め、多様な声を学卒者に発信してみてもどうか」とアドバイスした。

次に、連合本部の山田清秋中央オルガナイザーが、2020年9月に中央執行委員会で確認した「連合組織拡大プラン2030」に基づき、「1000万人連合」の取り組みの成果と課題や、今後の取り組みスケジュール、それぞれの組織における役割について提起した。

その後、連合北海道の永田重人組織対策局長が「連合北海道組織拡大プラン2030の実現に向けて」と題して、2020年10月の連合北海道年次大会において確認した



WEB上にて提起する山田オルガナイザー

「連合北海道組織拡大プラン2030」をもとに、構成組織・連合北海道・地域協議会の具体的な取り組みを提起した。人材確保と離職防止に向けた取り組みの一環としては、新たに、コロナ禍でエッセンシャルワーカーとして奮闘している医療・介護職場の組織化を展望した取り組みにも着手することや、治療と仕事の両立支援に向けた検討を進めることについても確認した。

提起後の質疑では、WEB参加の構成組織から「組合員の人員維持のほう為主となり、組織拡大が進まないのが現状。ターゲットのリスト化やアプローチについても連合北海道に協力してほしい」との意見が出された。永田局長は「是非、構成組織と連合北海道が一体となって、非正規や子会社も含めた組織化に向けた意見交換を実施しながら、組織拡大の推進に繋げていきたい」と答弁した。最後に、司会の和田副事務局長が、今後の取り組みに対する決意述べ、委員会を終了した。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=5876>



提起する永田組織対策局長



4月の主な動き

- 11日(月) 13:00/ホテルポールスター札幌
労働相談員研修会
- 11日(月) 16:10/ホテルポールスター札幌
組織拡大担当者情報交換連絡会
- 14日(木) 13:30/連合会館
第7回中央執行委員会

- 18日(月) 16:00/函館市
金属機械部門連絡会第3回幹事会
- 20日(水) 14:00/京王プラザホテル札幌
第3回中小パート共闘会議及びC部門連絡会
- 21日(木) 10:15/ロイトン札幌
第6回執行委員会

- 21日(木) 12:30/ロイトン札幌
第1回労働福祉事業団体役員推薦委員会
- 21日(木) 13:30/ロイトン札幌
第5回地協事務局長会議

イベントカレンダー